

# 鈴木ひろ子県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

## 6月定例県議会一般質問



新型コロナウイルス感染防止のマスク姿で一般質問を行う鈴木ひろ子県議

## 乱横断で交通事故多発...

# 京成船橋競馬場前の国道14号 本年度中に歩道橋設計 エレベーター早期完成を

「県政へ新風を」のスローガンのもと、船橋市議から県議会に歩みを進めた鈴木ひろ子県議は6月定例県議会一般質問に立ち、新型コロナウイルス感染症や京成船橋競馬場前の国道14号における歩道橋移設などの問題について、県の姿勢をたずねました。国内屈指の大規模クラスターとなった「北総育成園」の問題では、これが民間施設だったかどうかと追及。鈴木県議の質疑と県執行部の答弁を紹介します。

鈴木議員 船橋市でも平成8年から20年にわたり解決できないままになっている国道14号船橋市宮本町地  
先の歩道橋移設について伺います。  
横断歩道がなく、船橋方面に200メートルほど進んだところの交差点に設置された歩道橋を利用しないと、国道

を渡ることができません。歩道橋にはエレベーターやスロープがなく、そもそも駅の南口にエレベーターがないため、ベビーカーや車椅子利用者は反対側の北口から、さらに大幅に遠回りしなければなりません。遠回り避け、交通量が多い国道14号を乱横断する利用者が後を絶たず、事故が多発しています。船橋市は移

設を望んでいます。エレベーターの維持管理費の問題で長い協議が続いていると聞いています。  
県からは、歩道橋を船橋競馬場の近くに移設するとともに、エレベーターを設置する計画が示されており、その進捗が気になります。そこで伺いますが、この歩道橋移設の進捗はどうですか。

県土整備部長 国道14号の船橋市宮本町地先では、交通集中による渋滞が発生し、船橋競馬場の利用者も多いため、670メートルの区間で交差点改良と歩道拡幅、横断歩道橋の移設を進めておられます。  
横断歩道橋は、移設後、

駅舎に直結させる計画で、これに合わせて、エレベーターの設置要望をしていると船橋市と協議が続いているところ。今後、鉄道事業者と調整を図り、横断歩道橋の設計を今年度完了させ、引き続き、工事に着手する予定でございます。

この歩道橋については移設されたとしても同時にエレベーターが設置されなければ、大きく遠回りをしなければならぬという現状は変わりません。まずは本年度中に設計を完了させ、早期に船橋市と協議を重ね、エレベーターも同時に建設され、一刻も早く供用を開始されることを強く要望します。

## 県のリーダーシップで漁業振興を

鈴木議員 船橋市では漁業が盛んですが、東京湾の海底には、過去の沿岸の埋め立てに用いられた土砂の採掘によってできた深掘部と呼ばれる大きな穴があり、魚礁者はこの穴を避けて操業しなければなりません。県は千葉港や東京港から発生する水底土砂で埋め戻しをしており、この埋め戻しでは東京都から1平方メートルあたり千円の漁業協力を受けています。

農林水産部長 浦安市沖から千葉市沖の深掘部は、周辺の海底地盤より著しく深くなっており、漁業の操業に支障があり、また夏季には水中の酸素が減少し、水産生物が生きにくい環境となっております。

鈴木議員 東京湾の漁業振興に関する漁協などの取り組みに県はどのような支援をしていますか。

農林水産部長 東京湾では、多様な漁業が営まれています。近年、海水温の上昇など環境の変化に伴い漁獲量が減少しており、厳しい状況が続いています。県では、ノリ養殖の収益向上を図る共同加工施設の整備や干潟の保全活動など、漁協等が行う取り組みを支援しています。

そこで伺うが、深掘部の埋め戻しの状況はどうなっていますか。

浦安沖、幕張沖の2カ所を埋め戻しております。現在、深掘部9カ所のうち5カ所の埋め戻しが完了。現在、浦安沖、幕張沖の2カ所を埋め戻しております。

また、東京湾では青潮が大きな問題になっていますが、海は市町村で区切ることはできないものです。だからこそ、県はリーダーシップを発揮し、より一層の漁業振興を進めていただくことを要望します。

都からの漁業協力のうちおよそ半分が漁業振興基金に入っているということですが、一般財団法人千葉県漁業振興基金は県が約4割を出捐する公共的な団体で、県の指導対象団体です。  
基金について、引き続き各地域の問題をきめ細やかに把握し、漁協等の取り組みに応じた支援をしていくよう県が指導していただくことを要望します。

要望 鈴木議員 東京

# 新型コロナウイルス大規模クラスター 民間だけで対応困難

## 県は当事者意識で対応を



再質問を求める鈴木県議

鈴木議員 船橋市が東庄町に設置し、指定管理者の社会福祉法人が長年にわたり運営する知的障害者施設「北総育成園」で3月28日、集団感染が確認されました。入所者70人のうち54人、職員67人のうち40人が感染し、横浜港のダイヤモンド Princess号を除くと、国内最大級の大規模クラスターとなりました。

利用者の治療は、重症者以外は医療機関ではなく施設内で治療療養しましたが、法人職員の大半が感染してしまい、生活介助については設置者である船橋市の職員がゴーグルと防護服を着て介助に当たりました。医療従事者のガウンなどの医療用物資も不足し、船橋市の備蓄で対応しました。全国的な感染拡大では、備蓄がなければ予算があつても物資が手に入らないという想定外の事態も起こります。これが民間の社会福祉施設だったらどうしたのでしょうか。

そこで伺いますが、今後民間の障害者施設で大規模クラスターが発生した場合、県はどう対応しますか。

知事 民間の障害者施設で集団感染が発生した場合、施設を運営する事業者だけで対応するのは困難であると考えています。

そのため、県では、クラスターが発生した施設のさらなる感染拡大防止と施設機能を維持するため、医療従事者等を派遣することとしています。衛生用品も6月補正予算に防護資材の購入費用を計上したところで、今後、国から配布される物資と合わせ、必要な施設に供給できるよう努めます。

鈴木議員 4月14日、新型コロナウイルス感染症に関する緊急要望が県市長会、町村会の連名で県に提出されました。要望には市町村との情報共有、緊密な連携で、市町村の感染拡大につながる情報を積極的に提供すること。県が調査中、あるいは実施予定と公表したものは調査後や実施後の状況を詳細かつ早期に公表することが挙げられました。

知事 厚生労働省から基本指針では、感染症による健康リスクが個人や社会に与える影響を最小限にするため、感染症の発生状況等に関する情報を積極的に公表する必要があるとされている一方、個人情報の保護に留意しなければならいとされています。

### 一刻も早い情報提供を 市町村の認識とかがい離指摘

鈴木議員 第二波に備えて、県にしっかりとしたリーダーシップを取っていただくためにも現場のそれぞれの動きを時系列で一本にまとめ、改善点を挙げておくなど、当事者意識をもって備えるよう要望します。

県ではこの方針に基づき、年代、居住地、発症日、主なる行動歴などを報道発表し、県ホームページで速やかに公表しています。市町村には、その都度、感染者の関する情報を提供するほか、週ごとの入院者数、退院者数などについても提供しています。

市町村の認識とかがい離指摘

市町村の認識とかがい離はないのかよく吟味をして、改めて、迅速詳細に答えるような体制整備を整えていただきたい。

健康福祉部長 県全体で児童虐待の防止に全力で取り組む上でも、政令市や児童相談所の設置に向けた準備が進められている中核市との連携や支援は重要であると認識しています。

● 県政や船橋市のまちづくりに関する相談をお気軽にどうぞ

**鈴木ひろ子事務所** 〒274-0825 船橋市前原西6-6-13  
TEL 047-411-6944 FAX 047-411-6944

児童相談所の設置後、全体のスキルアップを図るための合同研修の実施や、所長会等の各種会議での情報交換、虐待の動向等の統計データ等の情報共有を、引き続き行っていきたいと考えています。

#### 鈴木ひろ子プロフィール

○ 経 歴 ○

- 1974年 船橋市前原に生まれる船橋市立中野木小学校、同前原中学校、国学院高校、明治大学文学部卒
- 福島中央テレビに入社し、アナウンサーとして活躍
- プロレスラーKENSOと結婚日本人初のアメリカプロレス団体WWEタレントに
- 2015年 船橋市議会議員初当選
- 2019年 千葉県議会議員初当選

○ 現 職 ○

- 県議会 文教常任委員会